



2020年11月10日

各位

株式会社 I H I
東京都江東区豊洲三丁目1番1号
代表取締役社長 井手 博
(コード番号 7013)
問合せ先 財務部長 丸山 誠司
T E L 0 3 - 6 2 0 4 - 7 0 6 5

2021年3月期通期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期通期の連結業績予想および期末の配当予想を未定としておりましたが、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円)

(1) 国際財務報告基準 (IFRS) ※1

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回予想 (A)	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	1,150,000	20,000	1,000	6.73円
増減額 (B-A)	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 ※2 (2020年3月期)	1,259,000	48,000	7,000	46.01円

(2) ご参考：日本基準

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想 (B)	1,150,000	8,000	△5,000	0	0
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	1,386,503	60,797	32,251	12,812	84.21円

(※1) 2021年3月期通期より、国際財務報告基準(以下、「IFRS」という。)を任意適用するため、通期連結業績予想をIFRSに基づいて公表いたします。

(※2) IFRSに基づく前期実績は、監査法人による監査前の試算であるため概数表示です。

2. 通期連結業績予想修正の理由

2021年3月期の通期連結業績予想については、新型コロナウイルス感染拡大の収束時期が不透明であり、当社グループの業績に与える影響を合理的に算定することが困難であるため未定としておりましたが、現時点で把握できる情報に基づき、一定の前提を置いて、業績予想を公表することといたしました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国際的な旅客需要が急激に減少しており、2019年の水準まで需要が回復するには相当な期間を要することが想定されます。その結果、民間向け航空エンジンの売上収益および営業利益は前期に比べて大幅に減少する見通しです。また、事業ポートフォリオの変革への投資原資を確保するために保有資産の売却等の検討をしており、その効果として固定資産売却益(※)を見通しに織り込んでおります。なお、第3四半期連結会計期間以降の為替水準は、105円/USドルとしています。

※IFRSでは営業利益の内数です(日本基準では特別利益に計上)。

3. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期	期末	年間
前回予想 (2020年8月31日公表)	0円	未定	未定
今回修正予想	—	0円	0円
当期実績	0円		
前期実績 (2020年3月期)	30円	20円	50円

(2) 修正の理由

当社は、安定的に配当を実施することを基本としつつ、配当金額については、企業価値の向上のための投資と自己資本の充実・強化などを総合的に勘案したうえで、連結配当性向30%程度を目安として決定することとしております。

しかしながら、2021年3月期の期末の剰余金の配当予想については、当期の業績予想の利益水準に鑑み、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。

以上